

例会報告：2011年8月9日（晴） 第1715回例会

❖ **メーキャップ**

山岸 功治様（小田原RC）

❖ **ニコニコ箱**

杉本 博愛 委員

	8月2日分	累計	目標
ニコニコ箱	28,000	238,000	1,500,000

＊**メーキャップ**

山岸功治様（小田原RC）・・・メーキャップに伺いました。よろしくお祈りします。

＊**本人誕生日**

**田代博信さん**・・・誕生日を祝っていただきありがとうございます。12日で71歳になってしまいます。元気です、足腰が一寸悪くしたいです。

**井上 寛さん**・・・誕生日祝いありがとうございます。

います。加藤茶、堺正章と60代が頑張っています。私も頑張ろうかな・・・。

**石崎 孝さん**・・・誕生日のお祝い有難うございます。還暦を迎え60歳になりました。このクラブに40歳で入会させていただき、20年が経過いたしました。会員皆様には今後ともご指導をよろしくお願いいたします。

**釘持 悟さん**・・・今月で58歳になります。よろしく。

＊**奥様・ご主人様誕生日**

**須藤 公司さん**・・・昨日の妻の誕生日には、お花を頂きました。ありがとうございます。

＊**その他**

**河野秀雄さん**・・・5日の足柄RCへ木村啓滋君とメーキャップに行きました。ロータリーの広がりを感じました。メーキャップは楽しいですよ。皆様もメーキャップをいたしましょう。

**大谷 宏さん**・・・立秋を過ぎましたが、暑いですね。皆様、残暑お見舞い申し上げます。

**清 康夫さん**・・・

1、約3週間、東京から静岡まで主取引先120社、挨拶回りして

きました。

2、小田原クラブの当団地の副理事長の山岸さんようこそ。  
**中村維孝さん**・・・広州・東ガン・深センと中国南部へ1週間行ってきました。ユニバーシアード大会を控えあつという間に街がきれいになりビックリです。

**小嶋章司さん**・・・おさない子供を守る「いかのおすし」知っていますか？知らない人についていけない・他人の車に乗らない・おおきな声を出す・すぐに逃げる・すぐにしらせる  
**杉本博愛さん**・・・

1、8月1日に娘がマンガの講師でイタリアに出かけました。お土産用に本多さんから小田原ちようちんをたくさんいただき持って行きました。本多さんありがとう。

2、納涼例会ドタキャンしました。すみませんでした。

■■■ **メーキャップ情報** ■■■

- 2011年8月 -

- ▶ 24日(水) **小田原北** 報徳会館 12:30
- ▶ 25日(木) **小田原中** (移動例会) **M.U.受付無し**
- ▶ 26日(金) **湯河原** 12:30 ニューウエルシティ湯河原
- ▶ **27日(土)** **足柄** (家族親睦納涼例会) **M.U.受付無し**
- ▶ **28日(日)** **小田原城北RAC 宗沢公園 10:00**

「宗沢公園花壇清掃」

- ▶ 29日(月) **小田原** 報徳会館 12:30
- ▶ 30日(火) **箱根** 移動例会 **M.U.受付無し**
- ▶ 31日(水) **小田原北** 報徳会館 12:30

- 2011年9月 -

- ▶ 1日(木) **小田原中** 報徳会館 12:30
- ▶ 2日(金) **湯河原** 12:30 ニューウエルシティ湯河原  
**足柄** おんりーゆー 12:30
- ▶ 5日(月) **小田原** 報徳会館 12:30 (クF:新世代)
- ▶ 6日(火) **箱根** 宮ノ下富士屋ホテル 12:30
- ▶ 7日(水) **小田原北** 報徳会館 12:30  
**小田原城北RAC** マロニエ 19:45 「英会話例会」
- ▶ 8日(木) **小田原中** 報徳会館 12:30
- ▶ 9日(金) **湯河原** 12:30 ニューウエルシティ湯河原  
**足柄** おんりーゆー 12:30



国際ロータリー第2780地区

**小田原城北ロータリー・クラブ**

R.I. DISTRICT No.2780  
ODAWARA JOHOKU R.C.  
2011-2012  
WEEKLY BULLETIN



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

**REACH WITHIN TO EMBRACE HUMANITY**

こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

**本日の例会：通常例会（第1716回）**

会場：小田原卸センター内会議室

日時：2011年8月23日 12:30～13:30

司会：柳井 渉 副幹事

12:30	開会点鐘：杉崎 勝成 会長 ローターソング斉唱 「手に手つないで」 スピーカーおよびビジターの紹介 食事 慶事祝福 会長挨拶 幹事報告／出席報告／委員会報告 同好会報告／ニコニコ箱
13:00	【卓話（RC）】 担当：プログラム委員会 卓話：新会員3名 「イニシエーションスピーチ」
13:30	閉会点鐘：杉崎 勝成 会長



【会 長】杉崎 勝成  
【副会長】杉山 市好  
【幹 事】辻村 彰秀  
【副幹事】柳井 渉  
【会場監督】村瀬 雅實

**楽しく学ぼう、奉仕の為に**

【今後の例会・卓話スケジュール】

8月30日 通常例会(RC) 12:30  
担当:会員増強委員会  
卓話:杉岡芳樹 様(2780地区会員増強会員維持委員長)  
「会員増強フォーラム」

9月6日 通常例会(地域文化) 12:30  
担当: プログラム委員会 卓話:露木順一 様(元開成町町長)  
「郷土の偉人に学ぶ 早雲と尊徳」

9月13日 通常例会(RC) 12:30  
担当: 執行部  
クラブ協議会:ガバナー公式訪問2週間前

9月20日 通常例会(RC) 12:30  
担当:新世代奉仕委員会  
「新世代フォーラム」

**ロータリー情報**

**決議23-34 (2)**

決議23-34の第1条には、  
『ロータリーは、基本的には、一つの人生哲学であり、それは利己的な欲求と義務およびこれに伴う他人のために奉仕したいという感情とのあいだに常に存在する矛盾を和らげようとするものである。この哲学は奉仕＝「超我の奉仕」(1)の哲学であり、「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」(2)という実践的な倫理原則に基づくものである。』と、ロータリーの基本理念が説かれている。(1)、(2)という二つの奉仕理念が明確に記載されており、(1)は「他人のことを思いやり、他人のために尽くすこと」という世界社会奉仕を含む人道的奉仕活動理念、(2)は事業の継続的な繁栄を願う職業奉仕の理念であるとされています。

第2条には、ロータリー・クラブの役割について、奉仕の理論を団体で学ぶこと  
クラブとして奉仕の実践例を地域社会に示すこと  
個人としてその職業及び日常生活において奉仕活動を実践に移すこと  
ロータリーの奉仕理念と実践を一般の人にも奨励すること  
第3条には、国際ロータリーの目的が示されており  
国際ロータリーの役割について、奉仕理念の育成と普及、クラブの拡大、援助、管理、情報の共有及び伝達を行い、クラブ運営と社会奉仕活動の標準化を図る。  
となっています。(続く)

指導者育成委員会  
(文責：井上 寛)

**会員数：52名**

【小田原城北ロータリー・クラブ】

事務局：〒250-0211 小田原市鬼柳172-9

電話：0465-37-1222 FAX：0465-37-7377

URL：<http://www.odawarajhrc.jp> Mail：[info@odawarajhrc.jp](mailto:info@odawarajhrc.jp)

例会場：小田原卸センター内会議室

創立：1976年4月2日 承認：1976年5月8日

例会：毎週火曜日 12:30～13:30

クラブ会報委員会 編集長：金山慶昭 監修：井上 寛 コピーライター：大川 誠 デザイン：小林和彦 フィールド：須藤公司

# 例会報告：2011年8月9日（晴） 第1715回例会

会場：小田原卸センター内会議室  
時間：12:30～13:30

## ❖ 会長挨拶

杉崎 勝成 会長



先週の納涼例会には多くの会員の皆様、そしてロータリー家族のご出席を、賜り楽しい一時を過ごす事が出来ました。親睦活動委員会の皆様及び会場監督の皆様素晴らしい設営に感謝申し上げます。  
本日卓話は、NPO法人かものはしプロジェクト、山元圭太様をお迎えしての御講演です。山本講師様宜しくお願い致します。かものはしプロジェクトは2004年設立されカンボジアの子供達の為に貧困との闘いを日々御苦労されているとお聞きしております。私たちロータリークラブもポリオ、絶滅の為に同じ様な奉仕活動をしております、奉仕の大変さをお聞きしたいと思います。詳しい話は担当委員会の方から御紹介をお願いします。

さて、8月は会員増強及び拡大月間で有ります。先週アクトの例会の中で卓話に置いて、増強セミナーを行いました。通常2時間必要なセミナーを45分と言う短時間でいったので、少々、消化不良で有りましたが、問題定義は的確に指示をしておきましたので、有意義な時間ではなかったかと思えます。

内容は、増強は組織的に、そして年間スケジュールに合わせて必要な人数を確保する、そして、その入会希望者を得る、手法を、お話しさせて頂きました。ロータリーの委員会委員の方又、会員の皆様、多数ご出席されましたが、いかがだったでしょうか、アクトもロータリーも基本的には同じではないかと思えます。クラブが、「人をつくる」と言うことです。

要するに、地域社会に奉仕し、ロータリー財団を支援し、クラブレベルを超えて奉仕出来る指導者を育成する為のクラブの能力は、クラブ会員基盤の充実と規模に直接関係してくるのではないかと思います。ロータリーを永遠に活動していくのは、増強を常にしていかなければなりません。

## ❖ 幹事報告

辻村 彰秀 幹事



\*卸売商業団地のお休みは13日から16日までとなっております。  
\*事務局のお休みは8月15～17日です。  
\*第9グループ各クラブの例会は8月12～18日まで特別休会になりありません。  
\*当クラブの次回例会は2週間後の8月23日、ここ卸売商業団地にて通常例会です。

- \* メーキャップ情報は会報に出ております。ご確認をお願いいたします。
- \* 本日皆様のボックスに創立35周年記念誌のDVDが入っております。DVDプレーヤーではなくパソコン専用ですのでパソコンでご覧下さい。

## ❖ 委員会報告

雑誌・広報委員会 石内正彦委員長

本日ボックスに入れさせて頂きましたガバナー月信ですが、研究グループ交換委員会の中野委員長が出ておりますのでご覧になって下さい。

## ❖ 出席報告

大木 清 委員長

出席報告	会員数	出席	M.U	出席率
8月9日	52(49)	38	3	79.59%
8月26日	52(49)	36	5	83.67%
7月26日	52(49)	39	4	87.76%

【欠席者】 13名  
小島章司、所 真人、小川和夫、木村頼弘、守屋義雄、西 寛、久保田知子、白井 忠、菊池義雄、土岐博也、石橋 徹  
【今回MU】  
小島章司 (8/3 RAC)、久保田知子 (7/27RAC)、木村頼弘 (7/27RAC)  
【前回MU】  
河野秀雄 (8/5 足柄)、木村啓滋 (8/5 足柄)  
【前々回MU】  
須藤公司 (8/3 RAC)

## ❖ 卓話

NPO法人かものはしプロジェクト  
サポーター事業部マネージャー（部長） 山本 圭太様



私達かものはしプロジェクトというのは一言でいいますと、子どもが売られない世界をつくるということをミッションに活動している団体です。私達のこの活動のスタートは1人の少女との出会いでした。今の代表をしております村田早耶香が19才の時、タイに行った時に5歳の少女と出会いました。その少女はHIVに感染しておりました。なぜかという、彼女のお母さんが児童買春の被害者であり、被害を受けている時にHIVに感染し、そして亡くなりました。彼女のお母さんは17歳の時に売春宿に売られ、19歳の時に彼女を出産し、すぐに亡くなったそうです。亡くなる時に一言最後に言った言葉というのは、「学校に行きたかった」という言葉だそうです。5歳の少女はHIVに母子感染をし、生まれながらにして困難を背負っていか



なければならなくなってしまいました。それを聞いた村田はこんなことはおかしいと思いました。またその後、児童買春の被害者を保護している施設に行き、そこでまた被害を受けている女の子たちにたくさん出会いました。そこで聞いた話というのが、被害を受けた女の子たちが最初どのような状態で来るかという、まるで能面のような表情が全くない状態で来るそうです。そのような子どもたちに最初に教える事は泣くことから教えるそうです。次に笑う事を教えて、徐々に人間性を取り戻していくということでした。しかし残念な事に、このような施設に保護されたとしても1割2割の子達は自殺をしようという事です。やはりこんな問題が社会にあるのはおかしい、何とかしたいと思い、彼女が中心になって2002年に団体を立ち上げました。

私たちがかものはしプロジェクトが何のために行っていますかという、すべての子どもや若者たちが未来への希望を持って生きられる世界を実現するために児童買春・人身売買問題を無くそうということで立ち上がりました。そして現在私たちが活動している国はカンボジアです。カンボジアは1970年代ポルポト率いるポルポト政権が徹底的な共産主義を目指しました。その反乱を恐れリーダーになりえる知識階層の人たちを虐殺していきました。その結果ポルポト政権が終わった後、復興をしていく上で国のリーダーになっていく人がいなくなってい

い、周辺諸国に比べて経済発展、教育の充実、政治の自立といったもの全てが遅れ貧困層が多くなってしまいました。この貧困問題が児童買春問題の根本的な問題としているのではないかと考えております。

かものはしプロジェクトは問題の改善のために現地です。主に3つの活動をしております。まず売らせない取り組みとして、大人に仕事を、子どもに教育をということで、コミュニティファクトリー経営としていくさの雑貨製品の製造、販売をおこなっております。それは農村部において最貧困層の女性を保護して職業訓練をして雇用し彼女たちが自立し生きる力を持ってもらうようにしております。今現在70～80名の女性が働いております。売らせない取り組みとしてやっているのが孤児院支援です。ドムノータックという孤児院ですが現在50名位の子供たちが暮らしておりそのうち約半分の子どもが人身売買の被害にあって保護された子どもたちです。その50人の子どもたちを私たちは支援しております。最後に買わせない取り組みという事でやっているのが、カンボジアの警察に人身売買の犯罪者を取り締まるような訓練をカンボジア政府と組んでおこなっております。今後、私たちはカンボジアだけでなく世界中の子どもの人身売買の問題に取り組んで行きたいと思っております。そこで皆様へお願いですが、是非皆様に個人・法人会員としてご参加していただけたらと思っておりますのでよろしくお願い致します。



RAC  
会員募集中

相応しい会員をご紹介します！